

豊高岡発第1021号

令和6年3月26日

竜神地域会議

会長 近藤 剛司 様

豊田市長 太田 稔彦

市への提言に対する回答について

令和5年6月27日付けで提言のあった下記内容について、令和6年度以降、地域課題解決事業などを通して、別紙のとおり、地域と連携しながら進めてまいります。

記

提言内容

『地域と市との共働による交通安全対策との強化・促進』
地域と市との共働による交通安全環境の整備
地域と市との共働による交通安全啓発の充実

【 問合せ 】 豊田市役所 高岡支所 山口、天野

電話：53—2694 FAX：53—3516

E-mail：takaoka-shisho@city.toyota.aichi.jp

【 地域と市との共働による交通安全対策の強化・促進に向けた取組 】

(1) 地域と市との共働による交通安全環境の整備 (ハード面)

内容	地域の取組例 (継続内容含む)	共働の取組例	市の取組
<p>① 交通事故の多い場所や危険な場所の解消に向けた交通安全施設等の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域住民からの危険な場所の情報収集及び早期の工事申請 ▶ 地域住民への危険な場所の注意喚起 ▶ 環境美化の日を活用した植栽の伐採、雑草等の草刈 ▶ 「交通安全危険箇所マップ」の掲示 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 工事申請案件の進捗状況の共有 ▶ 「交通安全危険箇所マップ」の作成への協力(危険箇所の情報提供等) ▶ 「交通安全危険箇所マップ」の配布及びマップを活用した危険意識の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 自治区からの交通安全施設等の工事申請の円滑な実施等 <p>【 回答 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治区からの交通安全施設等の工事申請の円滑な実施に向け、令和6年度から申請案件の進捗状況等の確認が常時可能な情報管理アプリケーションを活用した工事申請書のオンライン化を実施していきます。(地域支援課) ・国、県、土地改良区が所管する交通安全施設等の工事申請の進捗状況について、定期的に、高岡支所で進捗を確認していきます。(高岡支所) <ul style="list-style-type: none"> ▶ 既存の「小学校区別交通事故マップ」や新たな交通安全危険箇所マップの作成・提供 <p>【 回答 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度以降の地域課題解決事業において、共働による交通安全環境の整備が効果的に図れるように、危険意識の醸成・向上を目的とした、竜神地域の新たな「交通安全危険箇所マップ」を作成していきます。(危険箇所の視覚化)(高岡支所) ・既存の小学校区別交通事故マップが積極的に利活用されるよう、竜神地域に対してマップの周知強化を図ります。(高岡支所)

(2) 地域と市との共働による交通安全啓発の充実① (ソフト面)

内容	地域の取組例 (継続内容含む)	共働の取組例	市の取組
<p>① 交通安全の興味・関心の向上につながる情報提供・発信 (交通事故、危険箇所などを自分事として捉えられる情報)</p>	<p>▶ 地域の危険箇所の掘り起こしに向けた地域住民アンケート等への協力</p>	<p>▶ 地域の危険箇所の掘り起こしに向けた地域住民アンケートの実施 ▶ 地域の危険箇所を実際に歩いて確認することによる危険意識の認識共有</p>	<p>▶ 地域の身近な交通安全情報の提供 ▶ 既存の「小学校区別交通事故マップ」の提供や新たな交通安全危険箇所マップの作成・提供</p> <p>【回答】</p> <p>・令和6年度以降の地域課題解決事業において、交通安全への興味・関心の向上や危険意識の醸成等を目的に、竜神地域の新たな「交通安全危険箇所マップ」の作成・配布や移動式赤色回転灯を活用した危険箇所での交通安全啓発等のほか、既存の交通安全情報の発信強化を図ります。(高岡支所)</p> <p>・既存の小学校区別交通事故マップが積極的に活用されるよう、竜神地域に対してマップの周知強化を図ります。(高岡支所)</p>
<p>② 交通安全の知識向上・思いやり意識向上につながる学習や啓発 (繰り返し振り返ることができる機会の提供等)</p>	<p>▶ 幅広い世代が楽しく学べる体験・交流型の交通安全イベントへの参加、交流</p>	<p>▶ 幅広い世代が楽しく学べる体験・交流型の交通安全イベントの開催</p>	<p>▶ 交通安全学習会等の開催・参加に向けた支援</p> <p>【回答】</p> <p>令和6年度以降の地域課題解決事業において、交通安全の知識・思いやり意識の向上につながるよう、注目度の高い世界ラリー選手権等を活用して、幅広い世代が楽しく学べる体験・交流型の交通安全イベントの開催等を支援して行きます。(高岡支所)</p>
<p>③ 交通安全街頭活動及び登下校時の見守り・教育活動 (危険察知能力) の強化</p>	<p>▶ 街頭活動や見守り活動の参加及び呼びかけ ▶ 登下校時の見守り活動を活用した「自分の身を守るための教育 (危険察知能力)」の実施</p>	<p>▶ 「交通安全危険箇所マップ」の配布 ▶ 新たに作成した竜神地域の「交通安全危険箇所マップ」を活用した街頭活動や見守り活動を重点的に行う場所の検討</p>	<p>▶ 既存の「小学校区別交通事故マップ」の提供や新たな交通安全危険箇所マップの作成・提供 ▶ 新1年生が入る新年度当初における交通安全情報の通知に向けた調整、情報提供 ▶ 地域、企業、市が連携した街頭活動や見守り活動への支援等</p> <p>【回答】</p> <p>・令和6年度以降の地域課題解決事業において、重点的に交通安全街頭活動及び登下校時の見守り・教育活動を行う場所の検討が行えるよう、竜神地域の新たな「交通安全危険箇所マップ」を作成していきます。(高岡支所)</p> <p>・また、新たな交通安全啓発物品 (とまってくれてありがとう運動のサインボード等) の作成・配布を検討していきます。(高岡支所)</p> <p>・令和6年度から、小学一年生の入学に合わせ、地域や学校に向けた交通安全情報の発信強化を図ります。(とまってくれてありがとう運動、自転車ルール) (高岡支所)</p>